

京都生協環境キャンペーン 地球温暖化防止学習資料

くらしの中からSTOP温暖化。

ユープ
みんなでエコ!
2008

監修: 増田 啓子 (龍谷大学経済学部教授)

発行: 京都生協 経営品質部

(出典表記のない写真、グラフは増田教授提供)

[温暖化の影響で遅くなった清水寺の紅葉]



2002.11.16



2007.11.18

「地球温暖化」のニュースが毎日のように流れ、「異常気象」が日常的な言葉になっています。世界の科学者の研究により地球が温暖化していることは疑う余地がなくなりました。地球温暖化でどのようなことが起こるのでしょうか、温暖化の影響を減らすために、くらしの中でどう対処していけば良いのでしょうか？この学習資料をもとに地球温暖化を防ぐために一緒に考え、行動しましょう。



地球温暖化ってなに？

太陽から地表に届いた光は地表を暖め、その熱は宇宙に出て行きます。熱の一部は大気中の温室効果ガスに吸収され、地球の温度を暖め、平均気温を15℃に保っています。

しかし、温室効果ガスが増えすぎると、吸収される熱が増え、地球の平均気温が上がり、さまざまな気候変動を起こします。

温室効果ガスと地球温暖化メカニズム



出典) JCCCA



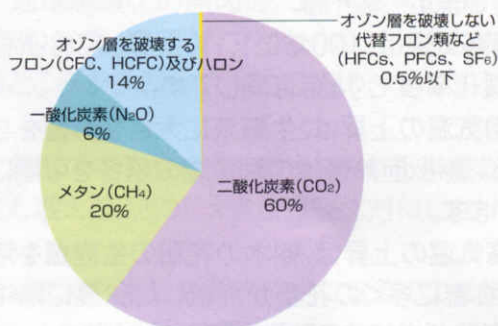
温室効果ガスってなに？

地球温暖化の原因となっているガスにはいろいろあります。なかでも二酸化炭素はもっとも温暖化への影響度が大きいガスです。

産業革命以降、石炭や石油など化石燃料の使用が増え、その結果、大気中の二酸化炭素の濃度も増加しています。

こうした人間の活動による温室効果ガスの増加が、温暖化の原因とほぼ断定されています。

産業革命以降人為的に排出された温室効果ガスによる地球温暖化への寄与度

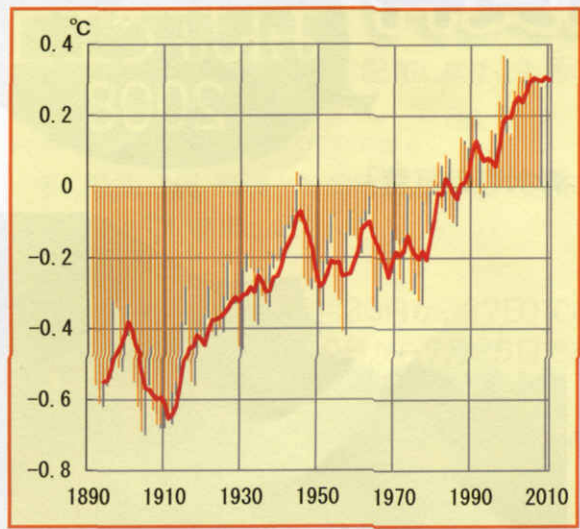


出典) IPCC第3次評価報告書より作成



最近100年間(1906~2005年)で、世界平均気温が長期的に0.74℃も上昇 21世紀末の平均気温は最大で約4℃ (2.4~6.4℃)上昇の予測

地球の平均気温の変化(地球全体/過去100年)



100年間(1906~2005年)の世界の平均気温は、長期的に0.74℃上昇しています。

また1850年以降の温暖な年の上位12年のうち11年が、最近の12年間(1995~2006年)に入っており、温暖化は加速して、私たちの予想を越えるスピードで進行しています。

温暖化が進むと、地球の気候の不安定さが大きくなり、異常気象の頻度も増えます。

環境保全と経済発展が地球規模で両立した場合でも、21世紀末には1.8℃ (1.1~2.9℃)気温が上昇すると予測されています。

さらに、化石エネルギーを重視し高い経済成長を実現した場合には4℃ (2.4~6.4℃) 上昇し、海面は26~59cm上昇すると予測されています。

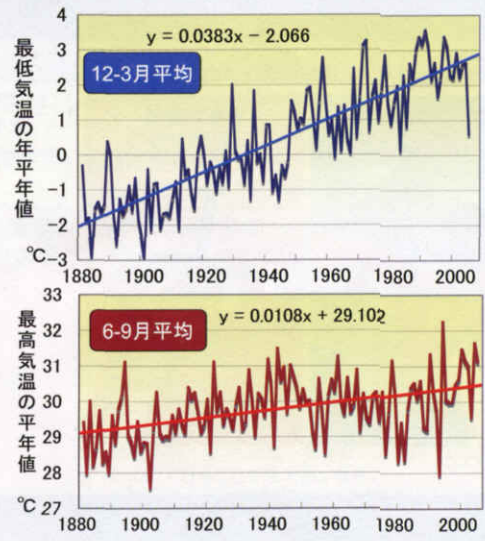


地球温暖化の影響があらわれています

地球温暖化の影響はすでにあらわれています。海面の水位は20世紀中に17cm上昇しました。北極海の氷の面積が急速に減少しています。永久凍土が溶けたり、グリーンランドの氷床が溶けたりしています。また、大型台風、干ばつをはじめ異常気象が世界中で起こり、異常気象が日常化してきています。



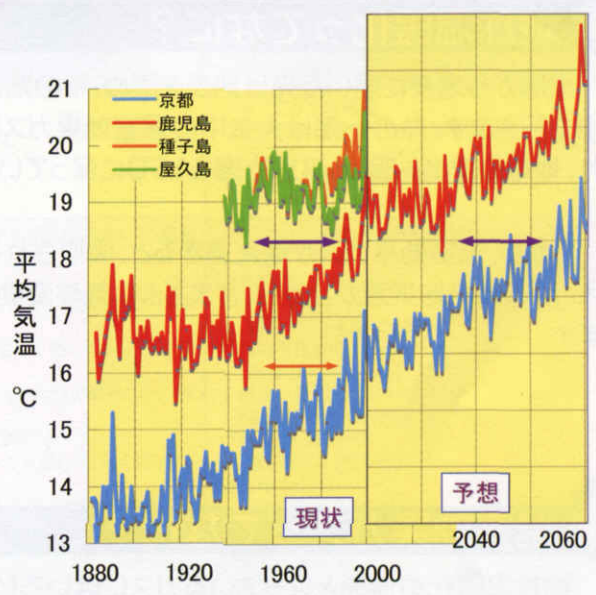
京都の冬の最低気温と夏の最高気温の経年変化



- ・冬の日最低気温の変化を見ると、100年に3.8℃も上昇しています
- ・夏の日最高気温は、100年に1.1℃上昇しており、日本の温暖化率(1℃)とほぼ同じです。
- ・冬の平均気温の上昇は、生態系に大きな影響を与えている。熱帯・亜熱帯性の動植物の越冬を可能にさせています。
- ・夏の最高気温の上昇は、樹木の花粉の生産量を活発にさせ、春に多くの花粉が飛散したり、夏に熱中症の患者数が増加するなどの影響があります。



京都の温暖化の現状と将来予測



現在の京都の気温は、60年前の鹿児島を指しています。現在の鹿児島は、50年前の屋久島の気温を越え、現在の屋久島とほぼ同じ気温です。京都の気温がこれまでのような上昇傾向が続いて、仮に2℃上昇したら現在の宮崎や鹿児島になり4℃上昇したら、屋久島より南の気温となります。



京都を含む多くの地域で既に温暖化の影響が現れており、今後さらに影響が現れると予想されます!

温暖化がもたらす生活への影響

- ・真夏日が増え、熱中症が常態化します。
- ・集中豪雨、洪水により河川の氾濫や崖崩れなど自然災害発生の危険が増えます
- ・生物の生息分布が変わり、害虫や動物が森林、農業に影響を及ぼします。
- ・気候変動による高温障害、または冷夏により米や果樹、野菜の収穫量が減ります。
- ・海水温の上昇で漁場が変化し、漁獲量に影響を及ぼします。
- ・蚊などの感染症媒介生物の生息域が拡大し、熱帯の病原菌が影響を及ぼします。



西京区松室で開花したソテツの花



ナガサキアゲハ



クマゼミ



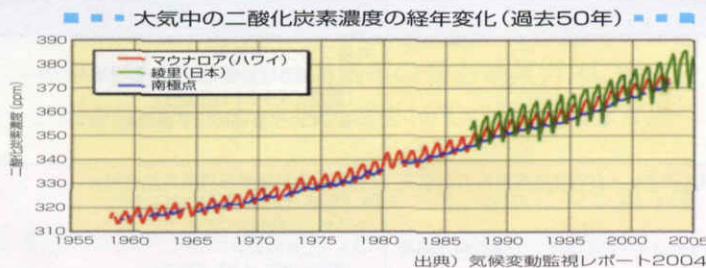
オオシロカラカサダケ(熱帯性毒キノコ)

※九州や四国が北限であったナガサキアゲハの北上や亜熱帯に生息する南方系のクマゼミが2001年には東日本でも確認されたこと。熱帯性の毒キノコの拡大が確認されていること。1995年に大阪で亜熱帯に生息するセアカゴケグモが発見されたことは自然が知らせてくれる温暖化への警鐘ではないでしょうか？



セアカゴケグモ
出典) ウィキペディア

温室効果ガスの大幅削減が必要です

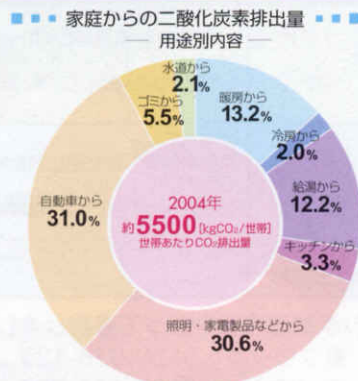


● 低炭素社会の実現

地球温暖化の大きな原因の二酸化炭素の濃度は上がり続けています。地球温暖化を緩和するには二酸化炭素の排出を、世界全体で半分にするなど、大幅に減らした「低炭素社会」の実現が必要です。

- ・40万年間で最も高濃度を示しています。
- ・2006年の世界の平均二酸化炭素濃度は、381.2ppmに達し、1750年から36%の増加で、2005年から約2ppm増えています。このスピードは1990年以降で最も早くなっています。

エコライフ ～くらしの中の省エネ～



出典) 温室効果ガスインベントリオフィス
「日本の1990～2004年度の温室効果ガス排出量データ」2006.8.30発表

● 地球にも家計にもやさしい省エネ

地球温暖化の原因の二酸化炭素は、家電製品や照明、給湯、冷暖房、マイカーなど、くらしのさまざまなところからも出ていて、増加の一途です。

家庭の中で身の回りの省エネに取り組む人がたくさん増えることが、大きな温暖化対策になります。

省エネは水光熱費の節約になるので、地球にも家計にもやさしい取り組みです。



地球温暖化防止を進めるため、京都生協では6月から8月にかけて環境キャンペーンに取り組みます

●「家族みんなで1日エコライフ」に参加しましょう

1日エコライフシートを6月に配布します。生活の中で取り組める項目を設定します。

※右表のエコライフ項目は一例としてご覧ください。

多くの組合員、職員とその家族が参加できるように呼びかけていきたいと思います。

・支部では7月2回配布(6月23日から27日)でお知らせします。回収は6月30日から7月25日で行いOCRアンケート欄を使用します。

・店舗でも職員と一緒に参加を呼びかけていきたいと思います。

●マイバックを持って買い物にいきましょう

マイバック持参・レジ袋削減は、お買い物でできる身近な温暖化対策です。京都生協では1996年より全店でレジ袋有料化に取り組んでいます。現在、マイバック持参率は93%まで到達しています。さらに引き上げていきたいと思います。

6月5日【環境の日】から1週間、マイバック持参ノーレジ袋ウィークを設定します。マイバック持参率95%を目指しましょう

●活動支援のメニュー紹介

コース	メニュー内容	問合せ先
学習の資料(資料)が提供できます。	<ul style="list-style-type: none"> ・京都生協のCSR報告書(冊子) ・学習用DVD各種「知ろう・学ぼう・考えよう地球温暖化」 ・コーポ6月号 ・京都生協作成の地球温暖化防止の学習リーフレット(本資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒各ブロック事務局 ⇒京都府地球温暖化防止活動推進センター(電話:075-211-8895) ⇒各ブロック事務局に予備があります
講師を派遣してもらえます。	<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察会…自然とふれあいながら、地球環境について考えてみませんか?!自然観察会の企画実施。 ・各行政の出前講座(10名以上集まれば) ・ふるしき体験教室…簡単にできる風呂敷の包み方や結び方を教えてもらいます。(講師料が必要です) ・地球温暖化防止カルタワークショップ…地球温暖化について、「カルタ」を使って優しく楽しく、遊びながら学べます。 ・環境絵本「みどりのえかきやさん」ワークショップ…絵を描きながら環境問題と自分の暮らしとの関係に気づきかけになります。 ・自然エネルギー入門…自然エネルギーの仕組みとそれぞれの特性について学べます。 ・温暖化防止生活入門…温暖化の影響や兆候などをクイズやグループワークを通して、その防止のためにできることを考え合います。 ・京都生協の環境活動について知ることができます…環境社会報告書(冊子)にもとづいて学習できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒NPO自然観察指導員京都連絡会(電話:075-451-4672) ⇒各地方自治体へ電話 ⇒ふるしき研究会(電話:075-432-2722) ⇒環境市民skipチーム(電話:075-211-3521) ⇒環境市民・エコツアー研究会(電話:075-211-3521) ⇒気候ネットワーク(電話:075-254-1011) ⇒気候ネットワーク(電話:075-254-1011) ⇒各ブロック事務局
見学ができます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理施設の見学・リサイクル施設の見学 ・水処理施設の見学・科学学習施設 ・京都生協のペットボトルや発泡関係のリサイクル初期作業を行っている「常温物流センター」。 また、キャンパスのリサイクル初期作業を行っている「南部物流センター」。(火/水/金の午前) 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒各地方自治体 各ブロック事務局にリストがあります。参考にして下さい。 ⇒コープネットワークサービス(電話:075-671-6635、担当は古河)
啓発用の資料が提供できます。(イベントなどに活用)	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止に関するパネル(A1サイズで10枚セット) ・京都に現れた温暖化の影響に関する掛け軸タイプ展示物(縦160幅807本) ・家庭の省エネグッズの掛け軸タイプ展示物(縦160幅804本) ・温暖化防止の紙芝居 ・ワットチェッカー…コンセントを差し込むだけで待機電力が測定できます。 ・自転車発電装置…電気を作るのに、どれ位のエネルギーが必要か身をもって体験できます。 ・省エネ電球実験セット…省エネ電球(電球型蛍光灯)と白熱電球の電力消費量が比較できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ⇒すべて京都府地球温暖化防止活動推進センター(電話:075-211-8895) 貸し出しは無料ですが、送料は有料となります。

エコライフ項目	1日で減らせる二酸化炭素の量(目安)
① 冷蔵庫の扉の開け閉めを少なくした。	12g
② レジ袋をもらわなかった。	42g
③ 洗剤やシャンプーを使いすぎず適量使った。	48g
④ シャワーのお湯は出しっぱなしにせずこまめに止めた。	86g
⑤ 部屋を出るときは明かりを消した。	25g
⑥ テレビをつけっぱなしにせず見ていないときは消した。	45g
⑦ 冷房は28℃以上に設定した。	111g
⑧ 部屋を片付けてから掃除機かけた。	6g
⑨ 白熱電球を電球型蛍光灯に交換した。	95g
⑩ 自動車などを使わずに徒歩・自転車・電車などで移動した。	400g

●環境に配慮した商品を利用しましょう

詰め替え商品や、回収資源を活用したリサイクル商品を利用すると、ゴミが減るだけでなくCO₂(二酸化炭素)も減らせます。こうした環境に配慮した商品を積極的に利用しましょう。

5月21日から6月20日の6月度を環境に配慮商品の利用月間とします。共同購入では、6月1回~4回環境配慮商品の特集を企画します。利用を高めましょう。

このリーフレットは日生協環境事業推進室が発行した「くらしの中からの地球温暖化への取り組み」を参考にしました

* 問合せ先が行政や生協以外の団体の場合は実費費用が必要です。事前に連絡をとって確認しましょう。

* 各ブロック事務局の連絡先：北ブロック…0120-075-028 東ブロック…0120-075-129
西ブロック…0120-075-136 南ブロック…0120-075-238
両丹ブロック…0120-075-262